

一般電子サービス

Note

このページでは、URLテンプレートを含む一般的な電子 (HTTP) サービスの構成方法、コミュニティゾーンでの一般的な電子サービスの共有、電子サービスの順序の構成などについて説明します。

フルフィルメントに関するすべての主な文書ページへのリンクは、[フルフィルメント](#)をご覧ください。

一般的な電子サービスの設定

一般的な電子サービスを設定するのは、次のいずれかの役職でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

独自のコレクションにあるサービス（フルテキスト、リクエストなど）に加えて、Almaでは一般的なHTTPサービス（ProQuest学位論文やAmazon.comでの検索、司書への質問など）を定義して、利用者に全画面表示ページの表示、入手、入手方法セクションを通して提示します。ユーザーによる資料へのアクセスまたは購入を可能にするサービスは、郵送関連と見なされ、レコードの全画面表示ページの [表示]、[入手]、および [入手方法] セクションに表示されます。

Note

これらのサービスをLegantoに表示するには、[Legantoで一般的な電子サービスを有効にする](#)を参照してください。

ARTICLE
Synthesis of continuous MOF-5 membranes on porous α -alumina substrates
Liu, Yuryang ; Ng, Zhenfu ; Khan, Easir A ; Jeong, Hae-Kwon ; Ching, Chi-bun ; Lai, Zhiping
Microporous and mesoporous materials, 2009, Vol.118 (1), p.296-301
“...), was successfully prepared on porous α -alumina substrate by in situ solvothermal synthesis. The BET measurements on crystals taken from the same mother liquor that was used...”

TOP
SEND TO
VIEW IT
DETAILS
LINKS
GET IT
CITATIONS
TAGS

Send to

View It

Sign-in for more options Sign in

No full text available

Additional services
amazon_uc

電子サービスの例 (Primoの[表示])

一般的な電子サービスを作成するには、サービスのURLの構文に精通している必要があります。これには、サービスの特定の情報をクエリまたはアクセスするために必要なパラメータが含まれます。Almaのリンクリゾルバーから返されるOpenURL属性対象属性とともにサービスのURLを使用してURLテンプレートを定義し、Almaは[表示する]と[入手する]の両方またはいずれか一方に表示されるサービスリンクを作成するために使用します。

さらに、一般電子サービスの次の表示を設定できます。

- サービスオーダーの指定 - [一般的な電子サービスオーダーの設定](#)を参照してください
- 表示ロジックルールの定義 - [表示ロジックルールの設定](#)を参照

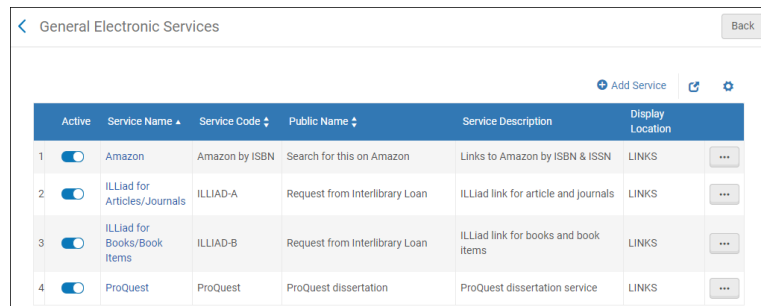
コミュニティゾーンで、一般的な電子サービスを共有し、他の機関によって定義された一般的な電子サービスを利用することもできます。[コミュニティゾーンでの一般的な電子サービスの共有](#)を参照してください。

一般的な電子サービスを追加するには:

Note

外部で使用されている顧客のUnpaywall GESではなく、[View It]でExLibrisのUnpaywallサービスを使用することをお勧めします。これは、ExLibrisのUnpaywall サービスのオープンアクセスが100%利用可能であるためです。

1. [一般電子サービス設定]ページ ([設定メニュー]> [フルフィルメント]> [ディスカバリーインターフェイス表示ロジック]> [一般電子サービス]) を開きます。



Active	Service Name	Service Code	Public Name	Service Description	Display Location
<input checked="" type="checkbox"/>	Amazon	Amazon by ISBN	Search for this on Amazon	Links to Amazon by ISBN & ISSN	LINKS
<input checked="" type="checkbox"/>	ILLiad for Articles/Journals	ILLIAD-A	Request from Interlibrary Loan	ILLiad link for article and Journals	LINKS
<input checked="" type="checkbox"/>	ILLiad for Books/Book Items	ILLIAD-B	Request from Interlibrary Loan	ILLiad link for books and book items	LINKS
<input checked="" type="checkbox"/>	ProQuest	ProQuest	ProQuest dissertation	ProQuest dissertation service	LINKS

一般電子サービスリスト (Alma-Primo)

Note

- アイテムレベル カラムは、デフォルトで非表示になっています。テーブル上部の「列の表示を管理」アイコンを選択して、テーブルに追加できます。
 - これはドキュメント配信/ILLサービスですかの列は、Primo VEとAlma-Summon環境でのみ利用可能です。
-

2. サービスの追加を選択します。サービスの追加ダイアログボックスが開きます。

Add Service

Service Code *

Service Name *

Service Description

Public Name

Public Note

Is this a Document Delivery/ILL service? No Yes

Display Location *

URL Template *

[サービスの追加]ダイアログボックス

Note

特に記載がない限り、以下の環境ですべてのフィールドがサポートされています： Alma-Primo、Primo VE、Alma-Summon。

3. 次のサービス情報を入力します。

- サービスコード - サービスの内部コード。
- サービス名 - サービスに使用する内部名。
- サービスの説明 - サービスの説明。
- パブリック名 - [表示する]と[入手する]の両方またはいずれか一方に表示されるリンクのラベル。
- 公開メモ - [見る]と[入手方法]の両方またはいずれか一方のリンクの下に表示されるサービスのメモまたは説明。
- これは文書配信/ILLサービスですか - このサービスが配信に関連し、リソースへのアクセスを提供することを示すには、はいを選択してください。「いいえ」を選択すると、このサービスは配送に関係なく、リンクセクションにのみ表示されます。

Note

このフィールドは、Alma-Primo環境では利用できません。

- 表示場所 - GES リンクを表示するレコードの全画面表示のセクションを指定します。次の表に、お客様の環境ごとに利用可能なオプションを示します。

Note

表示場所は **これは文書配信/ILLサービスですか?** ではないが選択された場合にのみ表示されます。
表示場所は **これは文書配信/ILLサービスですか?** でいいえが選択された場合には表示されません。

Alma-Primo	Primo VEと Alma-Summon
<ul style="list-style-type: none">▪ Getit▪ Viewit▪ Getit & Viewit▪ なし-サービスは、レコードのフル表示のリンクセクションの下に表示されます。	<ul style="list-style-type: none">▪ Getit & How to Getit▪ Viewit & How to Getit▪ Getit、viewit、および入手方法▪ なし-リンクセクションを含め、レコードの完全な表示にはサービスが表示されません。 <hr/> <p>Note</p> <p>[入手方法]セクションは、レコードに在庫がない場合にのみ表示されます。通常、[入手方法]セクションは、リソースの共有と関連する ILL サービス リンクに使用されます。</p>

Note

- Primo VEと Alma-Summonについては、このフィールドは、これはドキュメント配信/ILLサービスですかフィールドが**Yes**に設定されている場合にのみ表示されます。
- 一般的な電子サービスの表示は、一般的な電子サービスの編集集中に表示される[サービス利用可否ルール]タブで定義されたサービスの利用可否ルールに基づいています。詳細については、[ステップ5](#)を参照してください。追加の基準（別のタイプのサービスの存在やユーザーのタイプなど）に基づいて一般的な電子サービスを非表示にする場合は、[表示ロジックルールの設定](#)を参照してください。

- **URL**テンプレート - 外部サービスリンクが選択されたときにユーザーがリダイレクトされるURL。外部サービスリンクは、サービスのベースURLと、サービスから特定の情報を照会またはアクセスするために必要なパラメータで構成されます。サービスのURLの構文に従ってフォーマットされます。詳細については、[URLテンプレート](#)を参照してください。
- アイテムレベル - 入力ルールに一致する各アイテムの横にリンクを表示するには、**Yes**を選択します。所蔵レベルでリンクを表示するには、**[いいえ]**を選択します。

Note

- このオプションは、表示場所 フィールドの値に**Getit**が含まれる場合にのみ表示されます。
- 潜在的なパフォーマンスの問題を回避するために、アイテムレベルの**[一般的な電子サービス]**はロジックルールを表示するに含まれる**[存在する場合]**には使用できません。
- 既存の一般電子サービスを更新し、アイテムレベルの設定を「いいえ」から「はい」に変更すると、このサービスで作成された表示ロジックルールは機能しなくなり、サービスのラベルが**変更**されてサフィックス (リストに表示されていない) が表示されます。ドロップダウンリストからサービスを削除するには、以前に作成した表示ロジックルールを削除する必要があります。

詳細については、「[アイテムレベルの一般電子サービス](#)」を参照してください。

4. **[追加して閉じる]**を選択します。新しいサービスが[一般電子サービス]ページに表示され、次の行アクションが表示されます：削除および編集。
5. 新しい行を編集して、追加のサービス詳細を設定します。

[サービスの詳細]ページが表示されます。

The screenshot shows the 'Service Details' page for a service named 'ProQuest'. The 'Active' status is set to 'Inactive'. The 'Service Code' is 'ProQuest', 'Service Name' is 'ProQuest', 'Service Description' is 'ProQuest dissertation service', 'Public Name' is 'ProQuest dissertation', and 'Display Location' is 'None'. The 'URL Template' is 'http://gateway.proquest.com/openurl?res_dat=xri%3Aapqm&title=(rft.atitle)&rft_val_fmt=info%3Aofi%2Ffmt%3Akev%'. The 'Enable without login' option is set to 'No', and the 'Disable service' option is set to 'Never'.

[サービスの詳細]ページ ([サービスの詳細]タブ)

6. このサービスをサインインしているユーザーのみに表示するには、ログインなしで有効にするフィールドでいいえを選択します。
7. 機関リポジトリ内の冊子リソースの利用可否に基づいてこのサービスを非表示にするには、サービスの無効化の次のオプションのいずれかを選択します。

Note

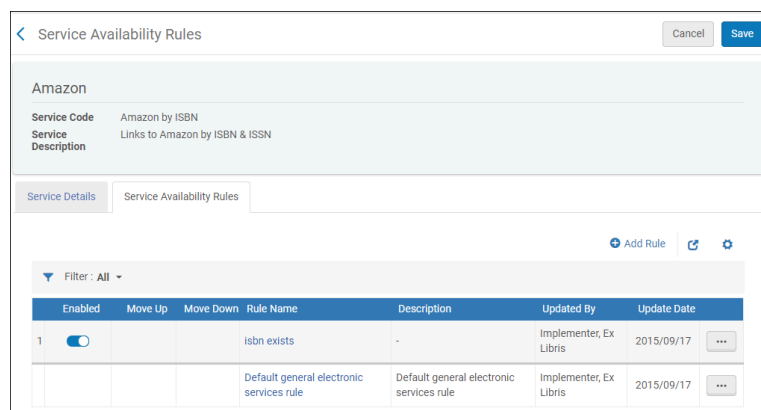
ゲストユーザーまたはキャンパスが設定されていないユーザーがキャンパスレベルの無効化アクティビティを実行すると、Almaは機関レベルで行われた自己所有チェックに基づいてサービスを無効/非表示にします。

- 。 **絶対なし** - サービスは無効になりません。
- 。 リソースがキャンパスによって所有されている場合 - リソースの冊子アイテムがキャンパスによって所有されている場合、サービスは無効になります。
- 。 リソースがキャンパスによって所有されて利用可能な場合 - リソースの冊子アイテムがキャンパスによって所有されており、利用可能な場合（つまり、プロセスに関与していない場合）、サービスは無効になります。
- 。 機関がリソースを所有している場合 - 機関が所有しているリソースの冊子アイテムがある場合、サービスは無効になります。
- 。 リソースが機関によって所有され、利用可能な場合 - 機関によって所有され、所定のロケーションにあり、オープンなロケーションにあるリソースの冊子アイテムが配置済みの場合、サービスは無効になります。物理的なロ

ケーションが使用不可に設定され（[物理的なロケーションの追加](#)を参照）、このオプションが選択されている場合、サービスは有効になります。特定のロケーション（リーディングルームなど）にあるアイテムをリクエストできない場合、このオプションを使用できます。このロケーションを利用不可に設定すると、サービスの表示が有効になります。

8. サービス利用可否ルールタブを選択します。

[サービス利用可否ルール]タブには、サービスをユーザーから非表示にするかどうかを決定するためにシステムが使用するルールが表示されます。各サービスには、他のルールが適用されない場合に適用されるデフォルトのルールがあります。デフォルトの一般的な電子サービスルールは、デフォルトでサービスを非表示にします（**IsDisplay=False**）。デフォルトのルールを編集し、必要に応じてルールを追加できます。



サービス利用可否ルールタブ

9. OpenURL属性対象の属性（ユーザーの検索中にAlmaのリンクリゾルバーによって返される可能性がある）に関するルールを追加して、Almaがサービスを表示するために必要な情報を持つようにします。

Note

- 。利用可能な属性は、標準のOpenURL属性です。詳細については、[URLテンプレートで一般的に使用されるOpenURL属性](#)を参照してください。
- 。アイテムレベルのサービスが設定されている場合、次のアイテムレベルの属性が使用できます。
 - **material_type**
 - **item_policy** - 値は機関のアイテムポリシーテーブルから入力されます。[アイテムポリシーの設定](#)を参照してください。
 - **process_type**
 - **base_status** - 値は、**配置済みでないアイテムおよび配置済みのアイテム**です。
- 。ルール内にパラメータを追加すると、パラメータは互いに**AND**関係になります。つまり、ルールが真であると見なされる前にすべての値が真である必要があります。値の1つのみが**true**でなければならない**OR**条件の場合、パラメータは新しいルールに個別に入力する必要があります。
- 。複数のルールが真と評価された場合、出力パラメータは真である最初のルールに基づいて適用されます。
- 。rft.genre=unknownに基づいてGESルールを作成することはお勧め**しません**。その代わりに、「記事」や「雑誌」など、特定のジャンルについてのルールを作成できます。

1. 新しいルールを追加するには、ルールの**追加**を選択します。[ルールの編集]ページが開きます。

ルールの編集ページ

2. ルールの編集セクションで、ルール名（必須）と説明（オプション）を入力します。
3. [入力パラメータ]セクションで、パラメータの追加を選択します。[パラメータの追加]ダイアログボックスが開きます。

ルールの編集ページ

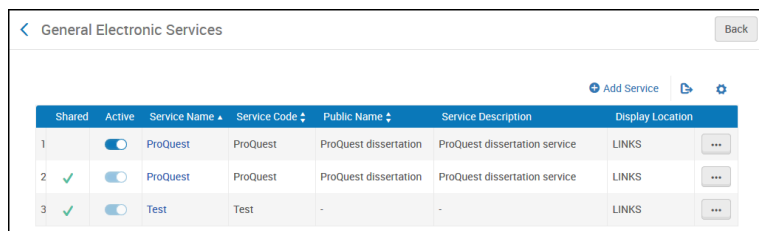
4. 次のフィールドに入力します。
 - 名前 - OpenURL属性対象の属性の名前。これらの属性の詳細については、[URLテンプレートで一般的に使用されるOpenURL属性](#)を参照してください。
 - オペレータ - この属性対象属性で使用する比較オペレータ。
 - 値 - このパラメータに受け入れられる値。複数の値を一致させるには、値ごとに個別のルールを作成します。すべてのオペレータが値を必要とするわけではないことに注意してください。
5. パラメータを追加を選択します。パラメータが入力パラメータリストに追加されます。
6. 出力パラメータセクションで、IsDisplayを真に設定します。

7. 保存を選択します。[サービス利用可否ルール]ページに新しいルールが表示されます。

10. 保存を選択します。[一般電子サービス]ページに新しいサービスが表示されます。

共同ネットワークでは、ネットワークゾーンで一般的な電子サービスを作成し、それをメンバー機関に配分できます。メンバー機関は、共有されたレコードの表示を許可されますが、それらを編集または削除することはできません。ネットワーク一般電子サービスが配分されている場合は、ローカルリストは、ユーザーパラメータ、

network_ges_distribution_members_behaviorにおける設定に応じて、配分したレコードのみかまたは配分したレコードと前のローカル一般電子サービスレコードの両方を表示します。



Shared	Active	Service Name	Service Code	Public Name	Service Description	Display Location
1	<input type="checkbox"/>	ProQuest	ProQuest	ProQuest dissertation	ProQuest dissertation service	LINKS
2	<input checked="" type="checkbox"/>	ProQuest	ProQuest	ProQuest dissertation	ProQuest dissertation service	LINKS
3	<input checked="" type="checkbox"/>	Test	Test	-	-	LINKS

メンバー機関の一般的な電子サービスリスト

詳細については、[ネットワークゾーンでのフルフィルメント情報の設定](#)を参照してください。

URL テンプレート

URLは、括弧 ("{" and "}") で囲まれたOpenURLフィールドを関連する値に置き換えます。たとえば、参照URLのISBNは、次を含むURLに置き換えられます：...&isbn={rft.isbn}&...

たとえば、特定のISBNのAmazon検索のURL：

```
http://www.amazon.com/s/ref=nb_sb_ss_c_0_12?url=search-alias%3Dstripbooks&field-keywords={rft.isbn}
```

リソースシェアブローカーに接続する場合、このフィールドに使用中のブローカーに対応する属性が含まれていることを確認してください。たとえば、OCLCブローカーを使用する場合：

```
http://xxx.worldcat.org/oclc/{rft.oclcnum}
```

ILLiad - 書籍/書籍アイテム（所属機関のベースURLに基づく）。例：

```
http://libill.XXX.edu/illiad/illiad.dll?Action=10&Form=30&rft.genre={rft.genre}&rft.title={rft.btitle}&rft.stitle={rft.stitle}
```

ILLiad - 記事/ジャーナル（所属機関のベースURLに基づく）。例：

```
http://libill.XXX.edu/illiad/illiad.dll?Action=10&Form=30&rft.genre={rft.genre}&rft.title={rft.title}&rft.stitle={rft.stitle}
```

ProQuest - 論文サービス。例：

```
http://gateway.proquest.com/
```

openurl?res_dat=xri%3Apqm&title={rft.btitle}&rft_val_fmt=info%3Aofi%2Ffmt%3Akev%3Amtx%3Adisasserta

以下の値は、ISBN、ISSN、eISBN、またはeISSNの正規化に使用される中括弧の間のURLテンプレートパラメータで指定できます。

- **rft.normalized_isbn**

この正規化により、数字とハイフン (-) の後のテキストが削除され、ISBN 10がISBN 13に変換されます

- **rft.normalized_issn**

この正規化により、数字の後のテキストが削除され、テキストが小文字に変更されます。

- **rft.normalized_Eisbn**

この正規化により、数字とハイフン (-) の後のテキストが削除され、ISBN10がISBN 13に変換されます

- **rft.normalized_Eissn**

この正規化により、数字の後のテキストが削除され、テキストが小文字に変更されます。

OpenURLの詳細については、次を参照してください。

- [URLテンプレートに一般的に使用されるOpenURL属性](#)
- <http://en.wikipedia.org/wiki/OpenURL>
- OpenURLの詳細のための特定のベンダーのウェブサイト

URLテンプレートに一般的に使用されるOpenURL属性

Alma のリンクリゾルバーが返した OpenURL 属性は、一般的に次の表に分類されています。

OpenURL属性カテゴリ

カテゴリ	プレフィックス	説明
依頼者	req.	リクエスト元のエンティティ、つまりユーザーに関する情報。一般電子サービスのサービス利用可否ルールを作成する場合は使用されません。
ReferringEntity	rfe.	参照エンティティ、つまりPrimoに関する情報。一般電子サービスのサービス利用可否ルールを作成する場合は使用されません。
レファレント	rft.	リクエストされたアイテムに関する情報。
ServiceType	svc.	レファレントの特定のフォーマットが利用可能か：「はい」または「いいえ」。たとえば、リクエストされたターゲットが要約またはフルテキストとして利用可能か。複数のサービスタイプが利用できる場合があります。
その他	さまざま	以下に記載されていない限り、他の戻り値は使用されません。

Note

リンクリゾルバによって返される属性のうち、いずれにも属さないものは、上記のカテゴリ (DC属性など) は未使用であり、URLテンプレートには表示されません。サービス利用可否ルールの入力パラメータを作成するときは、これらを選択しないでください。OpenURL 属性カテゴリの詳細については、関連する[ナレッジ記事](#)を参照してください。

以下は、サービス利用可否ルールの作成で利用できる頻繁に返される属性です。これらの属性の一部は 関連レコードの MARC 21 から取得されています。これらの属性の場合、MARC 21 のソースが MARC21 フィールド列に表示されます。MARC 21 フィールドから取得されない属性が、CDI レコード、Primo、OpenURL、その他の外部ソース等、他のさまざまなソースから取得されます。

Almaのリンクリゾルバから一般的に返されるOpenURL属性

属性	PNXマッピング	MARC 21 フィールド	説明
req_id			PDSハンドル (関連サービスを提供するユーザーを識別する を参照)
rft.advisor			学位論文のための顧問
rft.applcc			特許の場合、ISO 2文字フォーマットの出願国コード。特許出願が主要であった国。
rft.appldate			特許の 出願日
rft.applyear			特許の 出願年
rft.artnum	addata/ artnum		記事番号。発行者によって割り当てられます。オンライン記事に使用できる唯一のIDはURLです。
rft.assignee			譲受人、特許の場合: 「Smith, John J.」, 「IBM」
rft.atitle	addata/ atitle		章/記事タイトル:
rft.au	addata/ au	100または110または111	ある著者の氏名: 「Smith, Fred James Jr.」
rft.aucorp	addata/ aucorp		文書を作成した組織または法人: 「Mellon Foundation」
rft.aufirst			第一著者の名: 「Fred James」スペースと句読点が含まれる場合があります。
rft.auinit	addata/ auinit		筆頭著者の最初とミドルネームのイニシャル
rft.auinit1	addata/ auinit1		第一著者の最初のイニシャル
rft.auinitm	addata/ auinitm		第一著者のミドルネームのイニシャル

rft.aulast	addata/ aulast		筆頭著者の姓：「Smith」スペースと句読点がある場合があります。
rft.ausuffix	addata/ ausuffix		第一著者の名前の接尾辞：「Jr.」等
rft.bici	addata/ bici		書籍アイテムとコンポーネント識別子（BICIコード）
rft.btitle	addata/ btitle	LDRの位置については、 書誌資料タイプを識別するフィールド を参照してください。	LDR material_type = BKの場合、書籍のタイトル。rft.jtitleを参照してください。
rft.cc			ISO 2文字フォーマットの発行国コード：「US」。coを参照してください。
rft.chron			標準フォーマットではない列挙または年表：「第1四半期」。可能であれば、日付を使用します。ssnおよびquarterを参照してください。
rft.co			発行国：「米国」。ccを参照してください。
rft.coden	addata/ coden	030 a	CODEN（英数字コード）
rft.date	addata/ date		発行日:特許の場合、これは特許が発行された日付です。フォーマットはYYYY、YYYY-MM、またはYYYY-MM-DDです。
rft.day			発行日
rft.dcContributor			ダブリンコアの貢献者：人、組織、またはサービス
rft.dcCreator			ダブリンコアクリエイター：個人、組織、またはサービス
rft.dcDescription			ダブリンコアの説明：要約、目次、グラフィカルな代表、またはフリーテキスト
rft.dcFormat			ダブリンコアフォーマット：ファイルフォーマット、冊子メディア、またはMIMEタイプなどの寸法
rft.dclIdentifier			ダブリンコア識別子：明確なリソース識別子
rft.dcLanguage			ダブリンコア言語：リソース言語
rft.dcPublisher			ダブリンコア発行者：個人、組織、またはサービス
rft.dcRelation			ダブリンコア関係：関連リソース
rft.dcRights			ダブリンコア（Dublin Core）権利:用語の権利とアクセス権の情報
rft.dcSource			ダブリンコアソース：このリソースが取得された関連リソース
rft.dcSubject			ダブリンコアの主題：キーワードと分類コード
rft.dcTitle			ダブリンコアタイトル：リソースタイトル

rft.dcType			ダブリンコアタイプ：DCMITYPEで記述されているような特質とジャンル。フォーマットについては、 dcFormat を参照してください。
rft.degree			学位発行、学位論文
rft.doi	addata/ doi		DOI（デジタルオブジェクト識別子）フィールド
rft.edition	表示/版	250 a	書籍の版、通常は番号付きまたは番号なしのフレーズ：「初版」、「第4版」。
rft.eisbn	addata/ eisbn	020 eがなく、レコードが物理的資料でない場合は020 a。それ以外の場合は020 e。	電子版の国際標準図書番号。複数のISBNをコンマで区切って指定できます。ハイフンを含めることができます。rft.isbnと区別される場合とそうでない場合があります。
rft.eissn	addata/ eissn	022 eがなく、レコードが物理的資料でない場合は022 a。それ以外の場合は022 e。	電子版の国際標準逐次刊行物番号。複数のISSNをコンマで区切って指定できます。ハイフンを含めることができます。rft.issnと区別される場合とそうでない場合があります。
rft.epage	addata/ epage		巻/発行内の記事/章の終了ページ。
rft.format	addata/ format		フォーマットのMIMEタイプ
rft.genre	addata/ genre		<hr/> <p>Note</p> <p>rft.genre=unknownに基づいてGESルールを作成することはお勧めしません。その代わりに、特定のジャンルについてのルールを作成できます。</p> <hr/> <p>次のうちの1つ：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 記事：ジャーナルで発行された文書 • 本：単一のパートで完了し、多くの場合ISBNで識別されます • bookitem：本のセクション。通常はタイトルまたは番号が付いています • 会議：会議のレコード（1つ以上の会議論文） • 発行：単一の発行 • 事前印刷：紙またはレポートは、印刷物で発行されるか、ジャーナルまたは逐次刊行物で発行される前に電子的に発行されます • 進行中：ジャーナルまたは逐次刊行物発行物として発行された会議プレゼンテーション • レポート：組織、機関、または政府機関によって発行されたレポートまたは技術レポート • 不明 • 文書 • 学位論文

			<ul style="list-style-type: none"> • ジャーナル • 特許 • 音声 • シリーズ • 楽譜 • 映像 • 映像資料
rft.inst			論文のための発行機関
rft.inventor			発明者のフルネーム：「Smith, John J.」。特許の場合。
rft.invfirst			発明者の名：「John J.」。特許の場合。
rft.invlast			発明者の姓：「Smith」。特許の場合。
rft.isbn	addata/ isbn	020 eがある場合は020 a。それ以外の場合、レコードが物理的資料でない場合は776 z、020 eがなくレコードが物理的資料である場合は020 a	国際標準図書番号9桁とチェックディジット。ハイフンを含むことがあります。
rft.issn	addata/ issn	022 eがなく、レコードが物理的資料の場合は022 a。それ以外の場合、022 eがある場合は022 a、レコードが物理的資料でない場合は776 x	国際標準逐次刊行物番号ハイフンを含めることができます。書籍のISSNがシリーズに関連付けられている場合があります。
rft.issue	addata/ issue		ジャーナルの発行：「Spring 1998」。通常は数値。
rft.jtitle	addata/ jtitle	LDRの位置については、 書誌資料タイプを識別するフィールド を参照してください。	LDR material_type = CRの場合、完全なジャーナルタイトル。rft.btitleを参照してください。たとえば、「Journal of the American Medical Association」。短いタイトルには、stitleを使用します。
rft.kind			特許のタイプコード：「AU A1」。タイプコードは、原産国内で意味があります。
rft.lccn	addata/ lccn	010 a、z	議会図書館管理番号
rft.mms_id			アイテムの MMS ID
rft.month			発行月
rft.number			特許の出願番号
rft.object_type		LDRの位置については、 書誌資料タイプを識別するフィールド を参照してください。	The LDR material_type. デフォルトはBOOKです。
rft.oclcnum	addata/ oclcid	035 a,z	OCLC制御番号またはジャーナルレベルOCLC番号。コンマで区切られた複数のOCLCコントロール番号場合があります。

rft.pages	addata/ pages		巻/発行内の記事/章の開始ページと終了ページ：「53-58」。連続していないページを含めることもできます。「12-6,64-67」。spageおよびepageを参照してください。
rft.part	addata/ part		巻の下位区分、または巻の代わり。例：「B」、「補足」。
rft.place	addata/ cop	260 aまたは264 a	発行ロケーション：「ニューヨーク」。
rft.prioritydate			特許の優先日
rft.pub	addata/ pub	502 a,cまたは260 bまたは264 b	発行者名：「Harper and Row」。
rft.pubdate		260 cまたは260 gまたは264 cまたは362 aまたは008 (date1)	特許の発行日
rft.publisher		502 a,cまたは260 bまたは264 b	発行者名
rft.pubyear			発行年
rft.quarter	addata/ quarter		年表：「1」、「2」、「3」、または「4」。非標準の年表については、chronを使用します。
rft.series	addata/ seriestitle		この本を含むシリーズのタイトル。シリーズに関連付けられたISSNもあります。
rft.sici	addata/ sici		逐次刊行物アイテムコントリビューション識別子 (SICIコード)
rft.spage	addata/ spage		巻/発行内の記事/章の開始ページ
rft.ssn	addata/ ssn		シーズン：「冬」、「春」、「夏」、または「秋」。標準外のシーズンには、chronを使用します。
rft.stitle	addata/ stitle	245 a	短いジャーナルタイトル：「J Am Med Assn」。完全なタイトルには、jtitleを使用します。
rft.title		245 a,b	書籍タイトル (非推奨：btitleを使用)、ジャーナルタイトル (非推奨：jtitleを使用)、論文タイトル、特許タイトル
rft.tpages			総ページ数：「392」。通常、モノグラフ (書籍および印刷リポート) のみ。数値ではない場合があります：「F96」。
rft.volume	addata/ volume		ジャーナル巻：「124」通常は数値ですが、ローマ数字などでもかまいません。
svc.abstract			抄録
svc.any			任意のフォーマット
svc.citation			引用
svc.fulltext			フルテキスト

svc.holdings			所蔵情報このフィールドは、レコードに所蔵があるかどうかに基づいてサービスを非表示にするためには使用されません。それが OpenURLに含まれている場合、GESで使用するための属性対象に保存されます。
svc.ill			図書館間貸出

アイテムレベルの一般電子サービス

一般電子サービスがアイテムレベルサービスとして追加されると、URL テンプレートを設定して、次の所蔵およびアイテムレベルの情報を含めることができます。

所蔵/アイテム要素	プレースホルダーの名称
現在の図書館 (コード)	図書館
現在の場所 (コード)	配架場所
現在の請求番号	call_number
バーコード	barcode
資料タイプ (コード)	material_type
現在のアイテムポリシー (コード)	item_policy
MMS ID	mms_id
プロセスタイプ (コード)	process_type
アイテム説明	description
ストレージ場所ID	storage_location_id
請求番号	item_call_number

また、所蔵レコードのフィールドをURLテンプレートに追加することもできます。プレースホルダーの構文はHOL_{field}_{indicators}_{subfields}です。インジケータの使用はオプションです。例：

- HOL_506_ab-Almaは、506フィールドからサブフィールドaとサブフィールドbを抽出します。各サブフィールドは、スペースで隣りのサブフィールドと区切られます。インジケータは考慮されません。
- HOL_506_12_df-Almaは、指針1および2が存在する場合にのみ、506フィールドからサブフィールドdおよびサブフィールドfを抽出します。各サブフィールドは、スペースで隣りのサブフィールドと区切られます。
- HOL_506_1#_g - このシナリオでは、Almaは、最初の指針値が1で、2番目の指針に依存しない場合にのみ、506フィールドからサブフィールドgを抽出します。

サンプルURLテンプレートは次のとおりです：<baseURL>?LIB={library}&BARCODE={barcode}&FIELD1={HOL_506_ab}

一般電子サービスを定義する際に書誌レコードの任意のフィールドを使用できるようにします。

「一般電子サービス書誌フィールドの拡張」設定画面（[設定]>[フルフィルメント]>[検出インターフェイスの表示論理]>[一般電子サービス書誌フィールドの拡張]）により、機関はどのフィールドをレコードのメタデータから抽出し、利用可否ルールを定義する際に使用できるようにするか、または一般電子サービス（[設定]>[フルフィルメント]>[検出インターフェイスの表示論理]>[一般電子サービス書誌フィールドの拡張]）を定義する際に、URLテンプレートフィールドを拡張させるかを定義することができます。

Note

各GES（一般電子サービス：General Electronic Service）テンプレートは、1レコードにつき1つのGESリンクのみを生成します。テンプレートで指定された書誌フィールドがレコードに複数回現れる場合、そのフィールドの最初のインスタンス（たとえば、書誌レコードに最初に現れるもの）のみが使用されます。

Note

コラムインジケータ1およびインジケータ2は必須ではありません。その他の列はすべて必須です。有効行のみが考慮されます。

以下はワークフローの例です。

1. 設定画面にアクセスし、特定の書誌フィールド（例では020_a）を指す新しい行を追加してください。

Enabled	Record Format	Bibliographic Field	Indicator 1	Indicator 2	Subfield	Field Name in General Electronic Service	Updated By	Last Updated
<input checked="" type="checkbox"/>	MARC21 Bibliogra	856	4	1	u	856_41_u	ext_tmpl	15/06/2023
<input checked="" type="checkbox"/>	MARC21 Bibliogra	856	4	2	u	856_42_u	ext_tmpl	15/06/2023
<input checked="" type="checkbox"/>	MARC21 Bibliogra	035	#	-	a	035_a	ext_tmpl	18/06/2023
<input checked="" type="checkbox"/>	UNIMARC Bibliogra	CCC			a	ccc_a	ext_tmpl	18/06/2023
<input checked="" type="checkbox"/>	MARC21 Bibliogra	020	#	-	a	020_a	ext_tmpl	03/07/2023

ゼッケンフィールドを定義する

2. 新しく定義された書誌フィールドは、ルールの入力パラメーターセクションで見つけることができます。

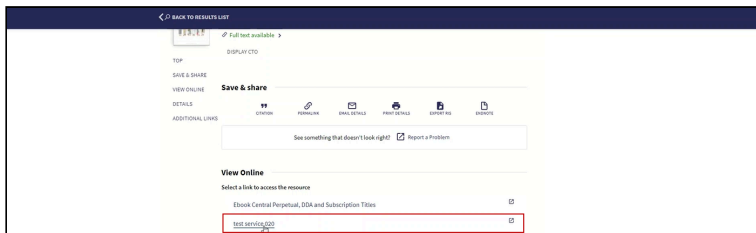
Name	Operator	Value
020_a	Is Not Empty	-

GES ルールの定義

3. 一般電子サービスの URL テンプレートフィールドで新しく定義されたフィールドを利用することもできます。

URLテンプレートに新規テンプレート名を追加

4. 以下は、検出（Primo）システムで利用者にとどのように表示されるか、また実際のURLがどのように構築されるかの例を示したものです。
 （構築済みURLの例：<https://www.google.com/isbn=0491001304>）



構築された URL

「一般電子サービスBibフィールド充実化」設定画面に行を追加する場合、レコードフォーマット、書誌フィールド、およびサブフィールドを定義する必要があります。「一般電子サービスのフィールド名」内で定義された値は、一般電子ルール/URLテンプレートを定義するときに表示される値になります。

Note

- 1.2つの書誌レコードが一致する場合、ロジックは選択された書誌レコードにのみ適用されます。
- 2.URLテンプレートフィールドが、その前にテキストもURLもないパラメータプレースホルダで始まる場合（そしてその後何かが来るかに関わらず）、最初のパラメータの情報には、デコードは適用されません。
- 3.一般電子サービスが「一般電子サービス書誌フィールドの拡張」ページから値を派生させるネットワーク・ゾーン・メンバーについては、ネットワーク・ゾーンと同じ名前を使用することをお勧めします。これは、機関またはネットワークゾーンリソースの一般電子サービスを表示します。

詳細については、[アイテムレベルの一般的な電子サービス](#)を参照してください。

コミュニティゾーンでの一般的な電子サービスの共有

共有の一般的な電子サービスを共有およびコピーするには、次のいずれかの役職でなければなりません。

- フルフィルメント アドミン
- 統括システム管理者

機関は、一般的な電子サービスの作成に何時間も費やしています。これらの機関が時間と労力を節約するために、図書館員はコミュニティゾーンに一般的な電子サービスを提供したり、他の機関がコミュニティゾーンに提供した一般的な電子サービスを利用したりできます。一般的な電子サービスが機関にコピーされると、機関はニーズに合わせてカスタマイズするために、それを**変更**できます。

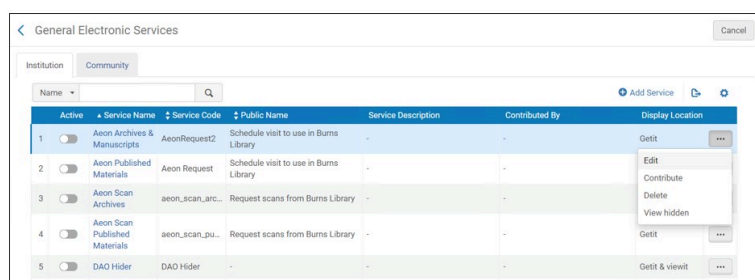
一般的な電子サービスが提供されると、関連するすべてのルールも同じように提供されます。

提供された一般電子サービスは「一般電子サービス」ページ（[\[設定メニュー\]](#) > [\[フルフィルメント\]](#) > [\[検出インターフェイス表示論理\]](#) > [\[一般電子サービス\]](#)）の[\[コミュニティ\]](#)タブに表示されます。コピーした一般電子サービスは、[\[機関\]](#)タブに表示されます。

ネットワーク機関が設定した一般電子サービスは、[\[機関\]](#)タブにも表示されます。一般的な電子サービスをコンソーシアムメンバーに割り当てるには、フルフィルメントネットワーク設定を割り当てるジョブが使用されます（[ネットワークゾーンでのフルフィルメント情報の設定](#)を参照）。これらの一般的な電子サービスはネットワーク機関に管理されているため、メンバー機関は編集または提供することができません。

一般的な電子サービスをコミュニティゾーンに提供するには：

1. 行のアクションから、一般電子サービスページ（[\[設定メニュー\]](#) > [\[フルフィルメント\]](#) > [\[検出インターフェイス表示論理\]](#) > [\[一般電子サービス\]](#)）の[\[機関\]](#)タブで、一般電子サービスの[\[寄稿\]](#)を選択します。



確認メッセージが表示されます。

2. オプションで、サービスコードおよびサービス名を**変更**できます。
3. GESをコピーする機関については、**説明**を**変更**し、詳細情報を含めることを推奨します。
4. オプションで、**[連絡先]**の名前およびEメールアドレスを入力または**変更**できます。
5. **確認**を選択します。サービスは [コミュニティ](#) タブに表示され、どの機関でもコピーできます。

一般電子サービスが機関によってCZにすでに寄稿された一般電子サービスを編集して再提供することもできます。最新の一般的な電子サービスは、以前の一般的な電子サービスを上書きします。このアクションは他の機関が使用する一般的な電子サービスのローカルコピーには影響しません。

寄稿された一般電子サービスの?覧、および/または寄稿されたサービスのコピー:

1. 「一般電子サービス」 ページ ([設定メニュー]> [フルフィルメント]> [検出インターフェイス表示ロジック]> [一般電子サービス]) の[コミュニティ]タブを開きます。

一般的な電子サービスに関する詳細情報を表示するには、行アクションから 表示 を選択します。プロフィールの詳細が表示されます。

2. 一般的な電子サービスの行アクションリストで コピー を選択します。一般電子サービスが機関にコピーされ、新しい一般電子サービスが開き、編集できます。一般電子サービスがコピーされ、そのステータスはデフォルトで 無効 になっています。
3. 一般的な電子サービスの詳細を編集して、要件に一致させます。
4. 完了したら、保存 を選択します。
5. 機関 タブ を選択して、コピーした一般的な電子サービスを表示します。

コミュニティゾーンから提供した一般的な電子サービスを削除 (共有解除) するには:

- 一般的な電子サービスの行のアクションリストで 削除 を選択し、確認ダイアログボックスで 確認 を選択します。

一般的な電子サービスは、他の機関では利用できなくなりました。ただし、それは削除されていないため、 機関 タブ で使用し続けることができます。また、他の機関がこの 一般電子サービスをすでにコピーしている場合、あなたの一般電子サービスの削除は、その機関のローカルコピーには影響しません。

一般的な電子サービスのオーダーの設定

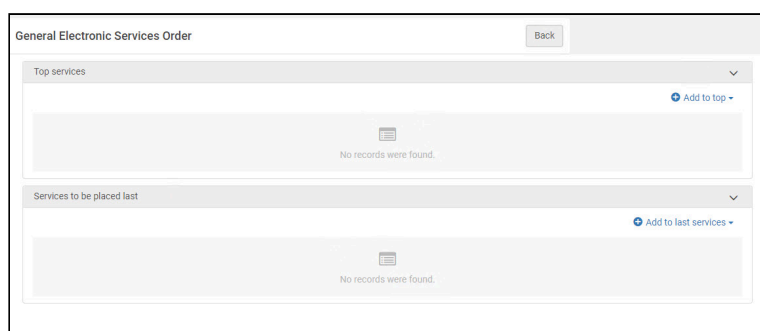
一般的な電子サービスのオーダーを設定するのは、次のいずれかの役職でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

[一般電子サービスオーダー]ページでは、Primoでの一般的な電子サービスの表示オーダーを設定できます。他のサービスと同様に、リストの最初または最後のグループに表示されるようにサービスを割り当てることもできます。

Note

機関レベルでのみ、一般的な電子サービスのオーダーを設定できます。フルフィルメント設定ページの設定フィルタから必要な機関を選択します。



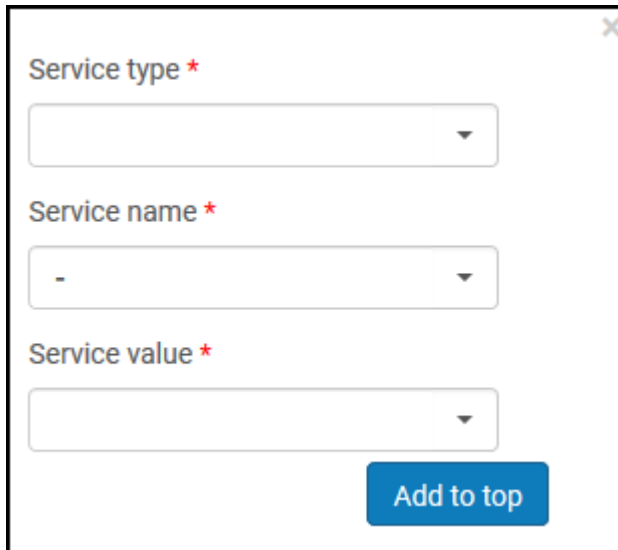
一般電子サービスオーダーページ

Note

このページには保存ボタンはありません。ここで行われたすべての選択は、Almaに自動的に保存されます。

一般的な電子サービスの表示オーダーを設定する場合：

1. [一般電子サービスオーダー]ページ([設定メニュー]>[フルフィルメント]>[ディスカバリーインターフェイス表示ロジック]>[一般電子サービスオーダー])を開きます。
2. 結果リストの上と下でそれぞれサービスの順序を構成するには、先頭に追加または最後のサービスに追加を選択します。



The screenshot shows a form with three dropdown menus and a button. The first dropdown is labeled 'Service type *', the second is 'Service name *' with a '-' symbol, and the third is 'Service value *'. A blue button labeled 'Add to top' is located at the bottom right of the form.

3. サービスのタイプフィールドで、一般的な電子サービスを選択します。
4. サービス名フィールドで、サービスを選択します。
5. サービス値フィールドで、サービス値を選択します。
6. 定義するリストに応じて、先頭に追加または最後のサービスに追加のどちらかを選択します。定義するリストにサービスが表示されます。
7. 各リストについて、上に移動列と下に移動列の矢印を選択して、サービスをオーダーします。